

ふれあい

vol. 50
2020年6月



今年度の新入職員です どうぞよろしくお願いいたします

- 特集 新任医師紹介
- 健康コラム COVID-19 新型コロナウイルス肺炎(2)
- やっぱり生が好き
- 定番おかずをひと工夫 缶詰レシピ

 医療法人 林病院

〒915-8511 福井県越前市府中一丁目3番5号
電話. 0778-22-0336 FAX. 0778-23-4014
e-mail. info@hayashi-hospital.or.jp
URL. <http://hayashi-hospital.or.jp/>

理念

わたしたちはあなたとともに
納得し安心してうけられる
質の高い医療をめざします

基本方針

患者さんの権利と尊厳を大切にした医療を行います
地域の中核病院として急性期医療を行います
地域の医療機関と連携し切れぬ医療を行います
在宅復帰のための回復期医療や在宅支援サービスを行います
健康長寿をめざした予防医療を行います

特集

新任医師紹介

整形外科



たけうち ひさたか
竹内 久貴

令和2年4月から林病院整形外科で勤務させていただくこととなりました竹内久貴と申します。現在、日本整形外科学会専門医として診療に当たっておりますが、特に上肢の痛みや痺れといった病気(手外科)やケガによる骨折(外傷外科)を専門としております。単なる手首の捻挫だと思っていたのに、なかなか痛みが引かないと言われる患者さんや、夜間に手や指先の痺れ(特に親指から薬指)が気になって最近よく眠られていないと言われる患者さんを多く診察してきました。このような場合には、内視鏡を使用した手術が効果を発揮することがありますのでお気軽にご相談くださいませ(TFCC損傷に対する鏡視下縫合術、手根管症候群に対する鏡視下手根管開放術)。また、マイクロサージャリーという顕微鏡を使つての手術にも多く携わってきました。これは、ガラスで手を切るようなケガで神経や血管を損傷した患者さんなどに対して行われます。指先になると神経や血管は1mm以下になるため、手術は顕微鏡を用いて精細に行う必要があります。日常生活の痛みに対してマイクロサージャリーの技術が必要となることは多くありませんが、交通事故や工作中などに大きな怪我をしてしまった場合には力を発揮できる技術と考えております。

私は高校生まで和歌山で育ち、青森(弘前市)で大学生生活を過ごしました。弘前では学生生活を謳歌し、いまでも第二の故郷と思っております。その後、約5年おきに大阪、神戸、京都と職場を変え医師としての研鑽を積んで参りました。どこか弘前と似ているように感じられるここ越前市でみなさまのお役に立てれば幸いです。よろしくお願いたします。

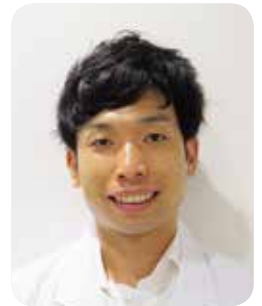
(非常勤医師)



にしに たに こうへい
西谷 江平



あんど う まき
安藤 麻紀



ますだ そういちろう
栴田 崇一朗

眼科

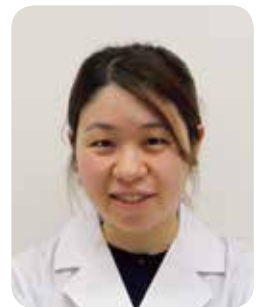
(非常勤医師)



こもり りょうへい
小森 涼平



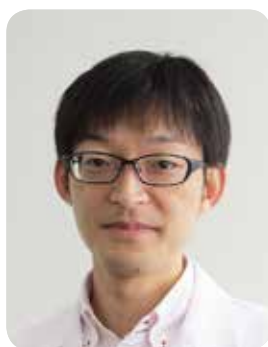
おおしま ひでゆき
大嶋 秀幸



おおごし まりえ
大越 万理恵



脳神経外科



ひがしの
東野 芳史

2020年4月1日より当院に赴任いたしました、東野芳史と申します。杉田玄白記念公立小浜病院から赴任して参りました。

さて、私は旧武生市の生まれで、18歳までここで過ごしました。通勤の道のりも高校時代の通学路に一部重なっており、懐かしい気持ちです。赴任時にはちょうど旧市役所が解体中、当院も真新しく建て替わったばかりで駅前の様相がずいぶん変わって驚きました。今回、丹南地域の医療に携わることができることに喜びを感じております。

今まで赴任してきた病院では脳血管障害の直達手術を専門に担当しておりました。脳卒中の治療は時間との勝負です。特に脳梗塞の中には早く病院に来ることで治療の幅が広がるものがあります。地域の病院でスピーディーに、かつ最大限の治療を提供できるようにすることが目標です。また、脳卒中の診療を中心にしていますが、めまい、しびれ、認知症、リハビリなど幅広く神経系の疾患の診療に取り組んで参りたいと考えております。よろしくお願い申し上げます。

内科

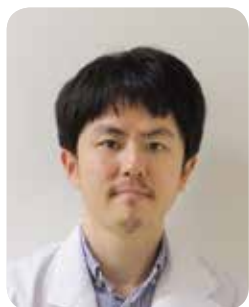
(非常勤医師)



こま い やすのぶ
駒井 康伸



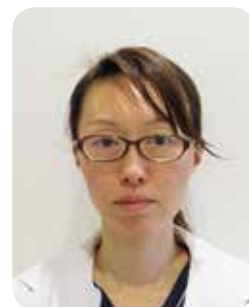
えぐち ともや
江口 智也



いわさき まこと
岩崎 惇



り ゆな
李 尹河



た なか あいこ
田中 愛子

COVID-19 新型コロナウイルス肺炎(2)



世界の感染者は515万人、死亡者33万人を超えました。前回述べた『有効な治療法のない市中感染として世界的規模で人類を脅かし続けているという不安』は現実のものとなり、この3か月間で、世界の感染者は60倍、死亡者は100倍にもなりました。武漢やクルーズ船でのあの騒ぎは、あくまでも序章でしかなかったようです。3月上旬には中国での爆発的感染は収束に向かい、むしろイタリア、スペインを中心にヨーロッパで感染者が急増しました。4月に入るところには、ニューヨーク州を中心に感染者が増加し、現在の感染者や死亡者は世界の三分の一が米国になっています。5月には新興国感染が先進国を抜きました。一方、日本でも総感染者1万6000人、死亡者700人になり、福井県では122人の感染が確認され、うち8人が死亡しています。

4月7日に7都府県に、4月17日には全国に『緊急事態宣言』がなされました。これは、欧州諸国のようにロックダウン、いわゆる都市封鎖はせず、専門家的見地から『人と人の接触が8割減らせれば感染は収束する見通し』とのことで、国民に対する外出自粛と密集施設に限定して休業を要請するものになりました。日本は民主主義国家を自認しており、私権の制限には消極的です。学校休校の時も『要請』でしたが、今回も罰則のない『要請』『指示』になりました。但し、全国民一律に10万円の給付金と、休業施設には少ないながらも給付金を出すようです。そして少し時期尚早な感はありますが、経済事情も加味した色々な出口戦略が論じられ、5月14日から徐々に緊急事態が解除されつつあります。

思えば、人類は大昔から感染症に苦しめられてきました。天然痘、ペスト、梅毒、マラリア、結核、スペイン風邪など、実に多くの感染症に幾度となく打ちのめされています。19世紀から20世紀にかけて科学や近代医学の発展に伴い、清潔の概念、抗菌薬・抗ウイルス薬の開発、免疫医学の進歩など目覚ましいものがあり、私自身もう大丈夫かと思っていました。またしても戸惑っています。現在の医学では未だ治療法がないこの感染症に対してどう対処するのか？ この新型コロナ肺炎は『無症状の患者や発症前の患者から感染が広がることがあるため、特に流行地域では症状がなくてもマスクの着用を推奨する』とCDC（米国疾病予防センター）が発表したように、軽症者のみならず無症候性キャリアやいわゆる健常保菌者からの感染に注意が必要です。

第2波の来襲が予想される中、今後の感染症対策として『3つのお願い』をお示しします。

- 1 不要不急の外出自粛
- 2 3密（密集、密閉、密接）を避けましょう
- 3 咳エチケット、手洗い

（厚生労働省ホームページより）

咳エチケットや手洗いは、これからも継続していかねばならないのは言うまでもありませんが、外出自粛や3密を避けることは、あちこち気ままに出歩き、群がりたがる人間の本能的習性に抵触するもので、今後も長きに渡り我々人類にかなりの精神的苦痛や文化的・経済的犠牲を強いるに違いありません。一刻も早い、この新型コロナウイルスに有効なワクチンや治療薬の開発が待ち望まれます。

（医師 山本 信一郎）

これが
わたしの
自慢です

やっぱり生が好き



八歳になった娘が犬を飼いたいと言いだした。「お世話するから」固い約束を交わし、生後一ヶ月の柴犬を我が家に迎えることになった。幼犬は日に日に大きくなり、案の定約束は反故にされ、朝夕の散歩が私の日課として加わった。暗いうちからクンクン散歩をせがむ声に起こされ、朝から三十分あまり歩くことになった。

この時間ただ歩くだけでは勿体ない、何かよいものはないかと探して出会ったのが落語のポッドキャスト。有り難いことに当初まくらのみだったが、一席丸ごと通して配信されるようになった。演者は二ツ目中心で知らない人ばかりだったが、落語だけでなく講談や浪曲にも触れることができた。

寄席に行きたい思いが募り悶々と過ごす日々。調べると福井は落語好きには恵まれた土地らしく、上方落語も江戸落語も様々な会が催されおり、何度か足を運ぶことができた。そんな中からお気に入りのお三方を紹介する。

瀧川鯉八(落語):新作落語の名手。映画的演出や時空を超える伏線回収。想像力が試される脳みそに気持ちいい独自の世界観。

玉川太福(浪曲):古典も新作も。何より声がよくて男前。「清水次郎長伝」からの「任侠流山動物園」は抱腹絶倒間違いなし。

神田松之丞(講談):ご存じ伯山先生。生の迫力、是非一度体感していただきたい。真夏にもかかわらず空調を止めさせてまでして読んだ「中村仲蔵」、客席誰一人たりとも音を立てず固唾を呑んだ鯖江公民館、中村仲蔵が降臨した。

時節柄寄席や落語会の中止延期が相次ぎ、動画サイトで発信する演者さんが増えている。今のうちに「押し」を見つけて、「某は私が育てた」と自慢できるようご準備を。でもネットやCDより生が一番、皆で大口開けて笑える日が早く来ますように。

(システム管理室 岡林)



仕事だけでなく好きなことを見つけると、毎日いきいき過ごせます。皆さんも何かやってみましょう。





～缶詰レシピ～

新型コロナウイルスにより外出自粛を心掛けるため、または災害時の備蓄にもなるため、と買ってはみたけれど、うまく缶詰を使いこなせていない人も多いのではないのでしょうか。

缶詰は素材の下処理要らずで即調理に使えるため、忙しい毎日にも大助かりな商品です。

災害などの非常時を乗り切るためには、普段からの備えが非常に重要です。しかし、必要量以上に備蓄してしまくと、気が付いたら賞味期限が切れていて廃棄するしかない、ということになりかねません。

きちんと管理できる量を購入し、期限内に食べて、食べたらいす方法がおすすめです。

災害などの非常時には、空腹を満たすだけの主食に偏った食事になりがちです。この状態が長く続くと口内炎や便秘などの体調不良を起こしたり、そのほかの病気の原因となる事もあります。健康を維持するためにも栄養バランスに気を付けましょう。



いつもの味噌汁を一工夫

サバ缶味噌汁

材料 / 2人分

- サバ缶(水煮) …1缶
- 白ねぎ(茎) ……20g
- 白ねぎ(葉) ……少量
- 生姜すりおろし …小さじ1
- 片栗粉 ……大さじ1
- サラダ油 ……少量
- 和風顆粒だし …小さじ1
- 味噌 ……大さじ1
- 水 ……400cc

作り方

- 1 白ねぎ(茎)をみじん切り、白ねぎ(葉)を小口切りにする。
- 2 サバ缶は汁をきり、白ねぎ(茎)・生姜すりおろし・片栗粉を入れてつぶし混ぜる。
- 3 ②を500円玉サイズに丸め、油をひいたフライパンで焦げ目がつくまで焼く。
- 4 鍋に水と和風顆粒だしを入れて火にかける。
- 5 ④に③と小口切りにした白ねぎ(葉)を入れ、ひと煮立ちさせたら、味噌を入れ、器に盛る。

備蓄しておくとい食材

●活動エネルギーの供給源

「お米や餅」、「パンの缶詰」、「クラッカー」

●タンパク質や脂質の供給源

「肉・魚などの缶詰」、「レトルト食品」

●ビタミン、ミネラル、食物繊維の供給源

「野菜ジュース」「フルーツ缶」「乾物」

診療案内

受付時間

月～金曜日
8:00～12:00
土曜日
8:00～11:00

外来診療開始時間

月～土曜日
9:00～

休診日

土曜日午後、日曜・祝日

救急患者様は常時受け入れます

医師一覧

整形外科

大塚 和史
佐藤 充彦
武井 大輔
竹内 久貴
高岡 佑輔
野尻 正憲
高橋 寛
新井 隆三
貝澤 幸俊
西谷 江平
安藤 麻紀
栢田 崇一郎

脳神経外科

佐久間 敬宏
東野 芳史
菊田 健一郎
常俊 顕三
川尻 智士

外科

宮永 克也
千葉 幸夫
服部 泰章
山本 信一郎
多保 孝典
成瀬 貴之
木村 哲也
佐々木 正人
前田 浩幸
村上 真
林 秀樹

形成外科

山中 浩気

放射線科

村岡 紀昭
木下 一之
辻川 哲也
高田 健次
清水 幸生

内科

酒井 克哉
荒井 肇
森島 繁
濱田 卓也
堀澤 欣史
向井 萌
駒井 康伸
江口 智也
櫻田 麻希
岩崎 惇
李 尹河
田中 愛子

呼吸器科

長内 和弘

内科(糖尿病)

西教 美千子

循環器科

酒井 克哉
森島 繁

内科

(リウマチ・血液)
岡崎 俊朗

内科(腎臓)

高橋 直生

内科(人工透析)

森島 繁
松田 哲久

神経内科

人見 健文
糸数 隆秀

臨床検査

荒井 肇

消化器科

宮永 克也
服部 泰章
荒井 肇
多保 孝典
大谷 昌弘
土山 智邦
駒井 康伸
野阪 拓人

眼科

赤木 好男
青木 朋恵
山田 雄貴
小森 涼平
大嶋 秀幸
大越 万理恵

泌尿器科

秋野 裕信

麻酔科

千葉 幸夫

健診・人間ドック

林 秀樹